

浜松市 市展

市長大賞 山口さん

中央区

絵画、彫刻など 5部門に35点力作

浜松市は14日、第71回市展の審査結果を発表した。最高賞の市長大賞には、中央区の山口貴一さんの彫刻作品「鍵盤からの試み」が選ばれた。

市長大賞に選ばれた山口さんの彫刻作品

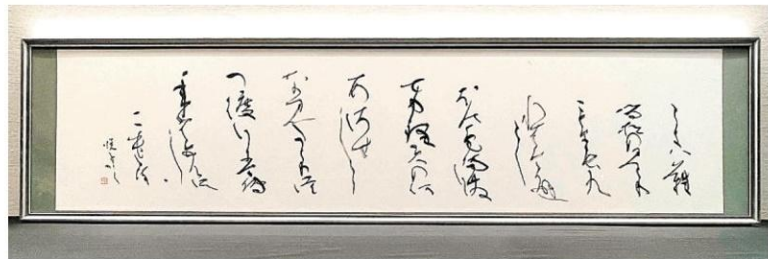
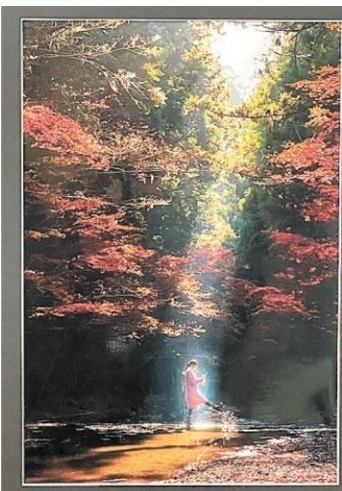
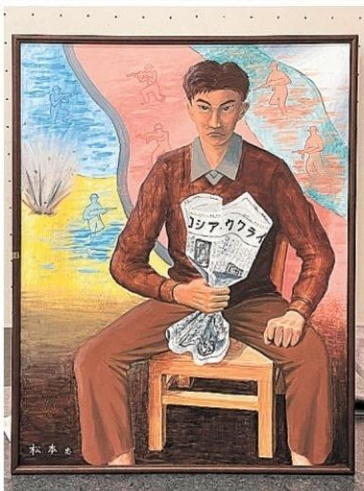


写真部門大賞の上杉さんの作品

絵画、彫刻、書、写真、工芸の5部門に計315点の応募があった。市長大賞に次ぐ大賞には、絵画部門

が同区の松本忠雄さんの油彩画「ウクライナへの侵攻」、書部門が同区の大石悦子さんの「ときはなる松

絵画部門大賞に輝いた松本さんの作品



書部門大賞の大石さんの作品

のみどり」、写真部門は浜名区の上杉三奈さんの「スボットライト」を選出。このほかにも奨励賞23点を決めた。
入賞、入選作品は3月13日まで、市美術館(中央区)で展示している。表彰式は2月25日に同美術館で行う。
(浜松総局・宮崎浩一)